

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	飛騨市立山之村小中学校		
実 施 期 間	平成26年11月8日(土)・11月12日(水)		
実 施 概 要	①山之村地域文化祭(主に山之村地区の方々を招待) (地域伝統芸能「山っ子獅子」「きつねつり」の披露、小中学校別合唱奏披露、中学校意見作文発表・英語スピーチ、小学校劇「つり橋渡れ」、中学校劇「壺算」) ②船津座公演(神岡町内在住方々や山之村出身の他地域在住者の方々に呼びかけ) (地域伝統芸能「山っ子獅子」「きつねつり」の披露、小中学校別合唱奏披露、小学校劇「つり橋渡れ」、中学校劇「壺算」、ぜんまい販売)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 □歴史 ■文化 □産業 □その他		
	公開の方法 □授業公開 ■成果発表 □交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 □その他		
来 校 者 数	保 護 者	13 人	計 243 人
	地域関係者	230 人	
実 施 状 況	《11月8日(土) 山之村小中学校文化祭》 山之村に伝わる伝統芸能「山っ子獅子」「きつねつり」の披露、小中学校別の合唱奏、小学生による劇「つり橋渡れ」、中学生による劇「壺算」の発表、中学生による意見作文発表、英語スピーチを行った。地域の方々に呼びかけをしたところ、保育園児による遊戯の発表や、地域3団体の発表の他、地域の方による多数の作品展示を行うことができた。(約70人来校) 《11月12日(水) 船津座公演》 「きつねつり」「山っ子獅子」の披露、小中学校別合唱奏発表、小学生による劇「つり橋渡れ」、中学生による劇「壺算」の発表、職員朗読劇の5月に収穫したぜんまいの販売を行った。神岡町内に住む方々全員に案内を配布したり、飛騨市の無線による広報活動をしたりすることで、会場一杯の方に見ていただくことができ、児童生徒一人一人が大きな達成感を味わうことができた。(約160名の来場)		
成 果 及 び 課 題	参観された保護者や、地域住民の方々には大変な好評をいただくことができた。一人一人が堂々と歌を歌ったり自分の役を演じきったりする姿を見て、「大変感激しました。」「感動して涙を流しました。」「一人一人が輝いていて素敵に育っていた。」等、たくさんの感想をいただくことができた。少人数であるため児童生徒にとっては、一人で複数の役を演じたり、動きや長い台詞を覚えたりすることが大変であったが、お客さんから直接たくさんのあたたかい言葉をかけていただいたり、アンケートを通して知ったりすることで、大きな達成感を味わうとともに、自分に自信をつけることができた。今年度で6回目となる船津座公演については、毎年の開催を楽しみにされている地域の方々が増え、児童生徒にとっても、地域の方々とふれあい、自分たちのよさを発信する貴重な場となっている。児童生徒の人数減により、発表の内容や形態はその都度吟味していく必要があるが、今後も学校行事として位置付けていきたい。		